

## I 期（一般）海外出願

令和 7 年度 武蔵野大学大学院 教育学研究科 教育学専攻 入学試験問題 （9 月 22 日）

### 〔 小論文 〕

次の 6 題から 1 題選び、1000 字以上 1200 字以内で論じなさい。

1. 「特別の教科 道徳」においては、「考え、議論する道徳」への転換が課題となっています。「考え、議論する道徳」を道徳授業で実践する際に重視すべき視点と留意点について、具体的に論じなさい。
2. 日本における「特別活動」は小学校において大きく 4 つの柱、中学校・高等学校において 3 つの柱で内容を分類・構成されています。小学校の 4 つの柱について明示し、それぞれどのような意義があるか論じなさい。
3. 小学校の算数教育または理科教育において問題解決能力を育むためにはどのような授業方法が考えられ、どのような評価が必要か論じなさい。
4. 教育・保育分野において、事例研究及び実証的研究を行う上での留意点について論じなさい。
5. 近年、ESD（持続可能な開発のための教育）や SDGs（持続可能な開発目標）といった持続可能な社会の実現に向けた教育の重要性が指摘されています。  
上記の踏まえ、下記の問いについて論じなさい。  
①なぜ、現在上記のような教育を行うことが求められているのか。  
②今後、学校教育で求められる ESD または SDGs 教育とはどのようなものか。  
③②の具体としての授業とはどのようなものか。校種、教科・領域を設定した上で具体的な授業プラン（追究させる問い、主な教材や学習活動、獲得させたい知識等）について説明しなさい。
6. 日本の留学生政策の現状と課題について、海外留学生が果たすべき社会的役割に言及しつつ、論じなさい。